

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年6月2日(2005.6.2)

【公表番号】特表2004-519038(P2004-519038A)

【公表日】平成16年6月24日(2004.6.24)

【年通号数】公開・登録公報2004-024

【出願番号】特願2002-563369(P2002-563369)

【国際特許分類第7版】

G 06 F 17/21

G 06 F 12/00

G 06 F 13/00

【F I】

G 06 F 17/21 570 L

G 06 F 17/21 501 T

G 06 F 17/21 596 Z

G 06 F 12/00 545 M

G 06 F 12/00 546 R

G 06 F 13/00 550 L

【手続補正書】

【提出日】平成15年8月20日(2003.8.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

送信元エンティティから宛先エンティティへオブジェクト(O)の適合バージョンを含むファイルを転送する方法であって、

該送信元エンティティはマークアップ言語で書かれた基本文書(DOC(O))を保持するメモリを具備し、

基本文書は該オブジェクトの基本バージョンを格納する基本プログレッシブ・ファイル(F(O), CS)を記述し、

当該方法は、

上記適合バージョンに応じて所定の変換(TRi(O))を選択する手順と、

変換された文書(DOCi(O))を作成するため、選択された変換を該基本文書に適用する変換手順と、

該変換された文書に基づいて該オブジェクトの該適合バージョンを格納するファイル(Fi(O))を作成する手順と、

作成されたファイルを転送する手順と、

を有することを特徴とするファイルを転送する方法。

【請求項2】

オブジェクトの基本バージョンを格納する基本プログレッシブ・ファイルを記述し、マークアップ言語で書かれた基本文書から、該オブジェクトの適合バージョンを格納したファイルを作成する方法であって、

該適合バージョンに応じた所定の変換を基本文書に適用することにより、変換された文書を作成する変換手順を含み、

該適合バージョンを格納したファイルは、変換された文書から作成される、

ファイルを作成する方法。

【請求項 3】

該基本文書は、タグによって区切られ、一つ以上の属性が与えられ得る一つ以上の要素を格納し、

該変換は、一つ以上の要素を抑制し、一つ以上の属性と一つ以上の要素のうちの少なくとも一方の値を変更する、

ことを特徴とする請求項 2 記載の方法。

【請求項 4】

所定の変換は、該マークアップ言語で記述された文書を該マークアップ言語で記述された別の文書に変換するための規則を定義することができる変換言語で書かれていることを特徴とする、請求項 2 記載の方法。

【請求項 5】

マークアップ言語で書かれ、基本プログレッシブ・ファイルを記述する文書を格納するメモリと、

請求項 2 記載のファイルを作成する方法を実施する手段と、  
を有する電子機器。

【請求項 6】

少なくとも一つの送信元エンティティと、

一つ以上の宛先エンティティと、

を有し、

該エンティティは、請求項 1 記載の方法を実施するためのエンティティである、  
伝送システム。

【請求項 7】

所定の文字の組を使用してマークアップ言語で書かれ、

コンテンツと、一つ以上の属性と、一つ以上のサブ要素と、のうちの少なくとも一つを格納する要素を含み、

バイナリ・データ、マーカー、及び、一つ以上のマーカーに関連付けられたパラメータを格納するバイナリ・ファイルを記述する、

文書であって、

当該文書において、要素は各マーカーに関連付けられ、

該マーカーに関連付けられる可能性のあるパラメータは、該要素のサブ要素若しくは属性を形成し、

該文字の組の該文字によって形成された一つ以上の要素のコンテンツは、該バイナリ・データと結び付けられている、

ことを特徴とする文書。

【請求項 8】

プログレッシブ・ファイルを含むメイン・ボックスと、

マークアップ言語で書かれ、該プログレッシブ・ファイルを記述する文書を格納する少なくとも一つの補助的なボックスと、

を少なくとも有し、

ボックスの形式にフォーマットされたファイル。

【請求項 9】

請求項 1 記載のファイルを転送する方法の手順をプロセッサに実行させるための命令を含むプログラム。

【請求項 10】

請求項 2 記載のファイルを作成する方法の手順をプロセッサに実行させるための命令を含むプログラム。

【請求項 11】

該送信元エンティティと該宛先エンティティが相互に離れているとき、該宛先エンティティは、オブジェクト転送に関する要求を該送信エンティティへ送信するために用いられ

、該宛先エンティティは、

要求と要求に対する応答を送受信するために用いられるサーバ・モジュールと、オブジェクト転送に関係した該要求を受信し、該要求に対応した基本文書を見つけ出し、上記基本文書に関係した要求を該サーバ・モジュールに送信し、転送されるオブジェクトの適合バージョンを格納するファイルを作成し、作成されたファイルを、宛先エンティティへ送信するため、サーバ・モジュールへ送信するために用いられる処理モジュールと、該基本文書に関係する該要求を該サーバ・モジュールから受信し、変換を選択し、変換された文書を該処理モジュールへ送信するため、変換された文書を該サーバ・モジュールへ送信するために用いられる変換モジュールと、

を含む、

ことを特徴とする請求項1記載のファイルを転送する方法。

【請求項12】

該要求は、送信元エンティティが宛先エンティティのプロファイルを決定することを可能にさせ、

該変換モジュールによって適用される変換( $TR_i(O)$ )は該プロファイルの関数である、

ことを特徴とする請求項1記載のファイルを転送する方法。

【請求項13】

該要求は、送信元エンティティが宛先エンティティのプロファイルを決定できるようにするため、送信元エンティティと宛先エンティティの間の交渉フェーズを含むことを特徴とする請求項12記載のファイルを転送する方法。

【請求項14】

オブジェクトの基本バージョンを格納する基本プログレッシブ・ファイルを記述し、マークアップ言語で書かれた基本文書を変換し、該オブジェクトの適合バージョンを格納したファイルを記述する変換文書を作成する方法であって、

該適合バージョンに応じて所定の変換を選択する手順と、

該変換を該基本文書に適用する手順と、

を有する方法。